

**あいさつ** 校長 齋藤 健一  
 ようこそ荒川中学校へ。本校は、昭和22年に開校し、今年で80年になります。その間、本校を愛し、勉学に励んだ2万人以上の卒業生が、各界で活躍しています。  
 学校は、学ぶところです。仲間と力を合わせ学ぶ喜びを味わうところです。そして、子供たち一人一人に「知・徳・体のバランスのとれた学力」を身に付けさせ、将来への夢を育むところです。本校では、保護者や学校応援団等、地域の方々の変わらないご支援とご協力のもと、「わたしが誇るまち熊谷に学ぶ 日本一の荒中生」の学校教育目標の達成に向けて、教職員全員が生徒一人一人を励まし、学力を伸ばしてまいります。

**沿革の概要**

昭和22	初代	大島近六校長	校章、校旗、校歌制定
昭和29	二代	篠澤禎一校長	文部省産業教育研究指定
昭和35	三代	高橋 昇校長	体育館竣工
昭和39	四代	石川常晴校長	校庭東門、造園プール完成
昭和41	五代	鈴木治行校長	体育賞バレー、バスケボール 文部省・県教委嘱学指導発表 二十周年記念式典 同窓会結成 男子卓球・男子バレーボール県大会優勝 庭球コート、記念庭園完成、校歌碑建立 体育賞卓球 音楽コンクール優秀校
昭和45	六代	鳥塚恵和男校長	男子卓球県優勝男子バレーボール関東3位 野球県大会優勝 科学展県入賞 新校舎完成 科学展県知事賞 音楽コンクール東日本大会出場 県教委嘱学指導研究発表 県科学展教育賞 PTA機関誌中央展金賞 管理棟南、中庭庭園完成 聴聴学級設置 管理棟竣工 庭園の碑「礎」建立全国作文コンクール入選 日本赤十字社表彰有功賞
昭和63	十二代	加松利雄校長	体育館、特別教室竣工 男子バレーボール県大会優勝 県・市教委嘱学指導研究発表 全国合唱コンクール金賞 科学技術推進校モデル事業 ソフトテニス全国大会 関東合唱コンクール金賞 五十周年記念式典 文化庁芸術鑑賞教室 生徒用PC設置 県立北教育センター研究協力校 バレーボール県優勝 県・市教委嘱学指導研究発表 生徒美術作品文部大臣奨励賞 市教委嘱学指導研究発表 校舎耐震工事 正門付近整備
平成4	十三代	岡部弘行校長	校庭外周フェンス工事 六十周年記念式典
平成7	十四代	加藤光秋校長	関東ブロック社会科教育研究大会 埼玉県算数数学教育研究会嘱学教科研究発表 市教委嘱学指導研究 プールろ過機工事 県教委「教育に関する3つの達成目標」の推進に関する研究 ジョギングコース「産土コース」完成 陸上競技女子走高跳全国大会優勝(竹内 萌) 正門改修及び北側境界整備 開校七十周年記念事業(ドウダンツツジ植樹、旧正門のモニユメント化、新正門表札設置)
平成10	十五代	江連富夫校長	「いじめ防止のための望ましい人間関係づくり」研究指定校 文部科学省委託「防災教育を中心とした実践的安全教育統合支援事業」研究指定校
平成14	十六代	野原 晃校長	全国健康づくり推進学校表彰 涼くまグランプリ2019・2020中学生サポーター事業部門最優秀賞
平成16	十七代	能見忠久校長	学校保健・安全文部科学大臣表彰
平成19	十八代	秋元 進校長	校舎トイレ改修設備工事
平成21	十九代	島田信雄校長	熱中症予防声かけプロジェクト第11回・第12回 ひと涼みアワードトップランナー賞受賞(日本一) 団結部門最優秀賞
平成24	二十代	嶋田克之校長	涼くまグランプリ2021中学生サポーター事業部門最優秀賞 昇降口階段補修工事LED交換工事 野球部 県大会優勝(関東大会出場) 女子バレー部 県大会準優勝(関東大会出場) 市教委嘱学指導研究 体育館屋上防水工事 市教委嘱学指導研究、校舎大規模改修
平成28	二十一代	橋本雅之校長	
平成30	二十二代	宇野聡規校長	
令和4	二十三代	吉田順一校長	
令和7	二十四代	齋藤健一校長	

**年間授業時数** 授業日数 1年200日 2年200日 3年193日

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	総合	道徳	特活	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	50	35	35	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	70	35	35	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	70	35	35	1015



**荒中教育の基本構想・グランドデザイン**

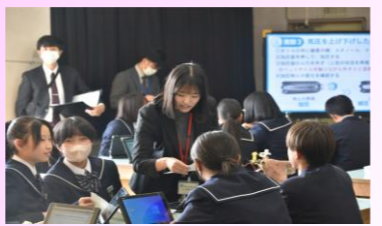
**めざす学校像**  
 「潤いと勢いのある学校」  
 ○学びの創造  
 ○自己指導能力の育成  
 ○自己有用感の向上

**学校教育目標**  
 わたしが誇るまち 熊谷に学ぶ **日本一**の荒中生

**学校経営方針**  
 「この学舎は楽しきところ」荒川中学校は、  
 ○誰にもわかる授業をし、確かな学力をつけます。  
 ○徹底して「かまって」あげます。  
 ○いざという時、全員で動きます。  
 ○教育のプロであることを自覚し、一秒でも早くプロの手へ渡します。

**めざす生徒像**  
**本気で学ぶ生徒(知力)**

**I 学力の向上 (学習指導の充実)**  
**目標値:県学調学力レベル向上100%**  
 1 授業の「めあて」を示し、学習内容を明確化します。  
 2 英語「ラウンドシステム」の考え方(いわゆるアクティブ・ラーニング)を活かした授業を全学年、全教科で実践します。  
 3 「新くまなびスクール(放課後の部)」を20回実施し、補充学習を充実させます。  
 4 授業の重点を意識した授業を行います。  
 5 新くまなびスクールを活用し、生徒の安心・安全な居場所づくりに努めます。



【研究授業の様子】

**【生きる力の土台づくり】**

**熊谷の子どもたちは、これができます!**  
**4つの実践**  
 1. 学び・能力を高めよう  
 2. 学び・能力を高めよう  
 3. 減運動  
 4. 家族で約束を!

**めざす生徒像**  
**本気で磨く生徒(徳力)**

**II 豊かな心の醸成 (心の教育の充実)**  
**目標値:新たな不登校0 いじめ解消率100%**  
 1 差別やいじめを許さない、認め合う人間関係を作ります。(アンケート、即対応)  
 2 「考え議論する道徳」を意識した授業を行い、生徒の活躍を見取ります。  
 3 自分の思いや考えを、思いやりのある言葉で表現できる生徒を育てます。  
 4 居心地のよい学級・学年づくりを目指し、全教職員で取り組みます。



【スキー教室の様子】

**めざす生徒像**  
**本気で鍛える生徒(体力)**

**III 健やかでたくましい体づくり (体力の向上)**  
**目標値:新体力テスト県平均以上85%以上**  
 1 新体力テストを年2回(春・秋)実施し、各個人の課題種目の克服を実現します。  
 2 ヘルス・クオリティ・コントロールシートを活用し、生活習慣の確立を目指します。  
 3 4つの実践・3減運動の取組を徹底し、健やかな体を育みます。  
 4 交通安全や避難訓練を実施し、家庭と連携した危機管理と防災教育を推進します。



【体育祭の様子】

**地域との連携(協働)**

**地域の中での学校づくり (開かれた学校づくり)**  
**目標値:テトル登録100%**  
 1 学校だよりや学年だより等で、学校の情報を積極的に発信します。  
 2 ホームページを随時更新し、生徒の活躍を時差なく発信します。  
 3 PTAと連携を図り、保護者とともに信頼される学校づくりを目指します。  
 4 「ゼロカーボンシティ熊谷」を目指した取組や地域企業と連携した取組の充実を図ります。



【PTA奉仕作業の様子】

**スマホ使い方宣言**  
 スマートフォン・携帯電話等はインターネットにつながることで大活躍する便利な道具です。しかし、使い方を間違えると、自分や周りの人を傷つけます。  
 1. 自分や周りの人の情報を守ります。  
 2. 他人を傷つけないようにします。  
 3. 様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。

**熊谷市立中学校「いじめ撲滅宣言」**  
 私たちは、いじめは絶対に許しません。あなたがいじめていい理由などどこにもありません。自分、相手、そして周りの人のためにも、さすくにやめよう。そして二度と繰り返さないことを誓います。いじめている相手にすぐに寄りましょう。

**学校研究課題**  
 「個に応じた指導と学力向上のための『授業力育成』」  
 ~ICTを活用した具体的な取り組みの実践~

**愛する郷土 熊谷に学ぶ 日本一の子どもたち!**  
 ~知・徳・体のバランスのとれた学力で時代を生きぬく力を育てます~

**地域と連携し、実社会から学ぶ、教科等横断的のオーセンティックな授業を実践していきます。**  
 (教科との関連)  
 ○国語科「話すこと・聞くこと・書くこと」  
 ○社会科「消費者生活」 ○理科「環境保全」  
 ○技術家庭科「家族と家庭生活」「技術とものづくり」  
 ○美術科「POPの作成」  
 ○道徳「勤労・礼儀・社会参画」

本校では、学力を「知・徳・体」のバランスの取れた力にとらえ、この力を育成するため、熊谷市全校で取り組んでいる「熊谷の子どもたちは、これができます!『4つの実践』と『3減運動』」に大人が手本となり、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいます。